

あかるいまち21 大雨災害対策ニュース

No.1426 2021年8月16日組合員活動推進課 082-532-1264

	8月	2021年度
組合員ふやし	53人	490人
出資金ふやし	446万円	5,238万円
純増	178万円	△243万円

被災地域の避難所訪問、組合員さんへ電話かけを始めています。

8月13日（金）から続く大雨により、全国各地で被害が拡大しています。広島中央保健生協では、16日（月）に災害対策本部を設置し、特に被害の大きかった被災地域の避難所への訪問と組合員さんへの電話かけを行いました。

避難所訪問 ～己斐上～

8月16日午前、職員3名で（地域包括ケア部2名、生協本部1名）己斐上地区の訪問に伺いました。最も大きな被害をもたらしたのは己斐上5丁目75番地あたり。被災した車両が何台か見られ、現在重機が出動し、倒れた樹木・家屋の撤去にあたっておられました。また近隣の避難所2件を訪問し、西区の職員へ話を伺ったところ、数名の方が避難してこられ、現在は1世帯5名の方が避難されているとのことでした。



己斐上5丁目

避難所訪問 ～田方～



8月16日午前、職員2名（地域包括ケア部）と理事さん、組合員さん3名の計5名で田方地区の訪問に伺いました。最も大きな被害をもたらしたのは田方3丁目。大量の土砂や倒木が付近の住宅に流れ込んでいました。避難所となっている古田台小学校を訪問し、現在13世帯27名の方が避難しておられ、血圧測定を

行いました。避難されている方の中には、「かなり土砂が入り込み、生活はできないだろう」と話される方や「庭に土砂が流れ込み、抱えられながら避難した」と話される方など、お話を通して被害の大きさを目の当たりにしました。（写真は田方3丁目）



被災地域在住組合員さんへ電話かけ

同日、被災地域在住の組合員さんへ電話かけを行いました。田方 3 丁目 75 件、己斐上 5 丁目 274 件、己斐大迫 1 丁目 137 件、計 486 人の組合員さんを対象に電話かけを行い、144 件の対話ができました。

被害の大きかった田方 3 丁目地区の方は避難されている方が多いのかお留守のようでしたが、己斐上 5 丁目の方からは「8/15 午前 2 時、避難命令がでた。己斐上小学校には犬がいるので入れなくて急遽廿日市の実家に行った。昼に戻ると土砂や木がいっぱい。家は無事。近所の高齢者は警察が仕立てたマイ



クロバスで高須台の避難所へ。今は雨が止んだので在宅している。」と話してくださる方や「最悪。車 4 台やバイクが土砂で埋もれている。二次災害に備えている状況。」「家まで土砂が入っている。裏の子供の家に土砂。今、何人かで土砂かきをしている」とご自宅の様子をお話ししてくださる方など、みなさんお忙しいにも関わらず、現在の状況をお話してくださいました。

8 月 16 日時点では、泥だし手伝い要望の声はなく、今のところ困っていることもないとのことでした。明日からまた雨予報となっており、さらなる被害がでないことを祈るばかりです。

生協でお手伝いできることがありましたら ご連絡ください！

何か、生協でお手伝いできることはありませんか？できる限りのお手伝いをさせていただきます。泥だし作業のお手伝いも可能です！些細なことでも構いません。困ったことがありましたら、いつでも生協にご相談ください。

組合員活動推進課 082-532-1264